

注意：本ページの内容は、平成12年度総務省補助金交付時のものであり、現状と異なる場合があります。

事業の概要

大樹町役場内に「行政情報センター」と「教育情報センター」の機能を持つ「大樹町行政・教育情報センター」を設置する。

「行政情報センター」では、町内各公共施設を高速LANで接続し、産業経済、教育文化、消防防災など行政全般にわたり、情報提供と行政相談を受付ける。また、福祉、健康相談について、保健婦・栄養士などが情報提供とアドバイスを行う。

役場、生涯学習センター、「高齢者保健福祉推進施設らいふ」にテレビ会議システムを整備し、ワンストップサービスと住民の利便性を高める。

上記3施設及び住民利用の多い郵便局、商業基盤複合施設に情報KIOSK端末を設置し、パソコンを持っていない住民が手軽に情報を得ることができる環境を整備する。

また、町内全小中学校を「教育情報センター」と接続し、独自ドメインと個人ごとのアカウントを取得することにより、小学校入学時から一貫した情報教育環境を整備する。

施設の概要

施設及び場所

大樹町行政・教育情報センター 大樹町東本通33番地

総事業費

約89,000,000円

補助事業費

約29,000,000円

事業年度

平成12年度

主なアプリケーション

(1) 行政相談管理システム

テレビ電話を使った行政相談窓口を開設、ワンストップサービスを展開する。
インターネットにより行政情報を公開するとともに、行政に対する意見質問を受け付け、回答を管理する。

(2) 福祉・健康相談支援システム

テレビ電話を用いて施設間での健康、介護、福祉の相談をワンストップで受付ける。

